

山形の母なる川

vol.17

平成21年 4月25日

[発行]
山形県倫理法人会
[発行人] 中村 恒一
[編集発行人] 加藤 章
山形市やよい二丁目1-47
TEL 023-647-5582
FAX 023-646-7660
URL: <http://www.yamagata-rinri.net/>
表紙題字／中村俊光氏

最上川



真下慶治「松川源流」1987年制作 米沢市大平 4号

目次

会長あいさつ 中村 恒一…………… 2	特集 倫理経営講演会…………… 4～5	富士研に参加して…………… 7
普及拡大委員長あいさつ…………… 3	山形市、山形市蔵王、上山市、酒田市、天童市	鶴岡市、南陽市
新庄最上倫理法人会設立実行委員長あいさつ… 3	倫理を学んで…………… 6	委員会報告…………… 8
研修委員会報告…………… 3	モーニングセミナー…………… 6	朝礼、女性、MS各委員会
米沢市倫理法人会設立10周年記念講演会	単会トピックス…………… 7	編集後記（広報委員会報告）…………… 8
開催のお知らせ…………… 3	米沢市、鶴岡市	



社団法人 倫理研究所
山形県倫理法人会

待っている人がいる

山形県倫理法人会

会長 中村 恒一



我が愛するふる里山形は、積もりし雪解けとともに、三寒四温を経て待ちわびた春を今年も迎えることができました。本当に嬉しいかぎりです。先ず露の臺、そして梅、木蓮、水仙、桜等々われ先にと開花し、全てに感動と躍動をあたえ喜ばせ楽しませてくれます。なんとも素晴らしいこの四季の廻り、大自然の恵みに感謝せずにはおられません。

さて、我が倫理法人会活動は、早いもので今年度残すところ四カ月足らずとなりました。いよいよ気合を入れて会員普及拡大目標達成に向けて駆け出す時です。

百年に一度といわれる世界金融不安に端を発した経済環境変化の影響があることは否めませんが、喜びの人生、事業の繁栄、地域の活性、ひいては日本を善くする日本創生運動を止めることは出来ません。

さあ、仲間づくり好期到来だ

立てた普及拡大目標に向い「達成する」との決意を新たに挑戦の時が来ました。正しく学びしっかり実践を積んで下さい。消費のチャンスで

もあります。

県は、今年度新庄を中心とした最上地域に第十一番目となる倫理法人会設立記念式典の日を七月十七日（金）と定め活動を開始しました。

四月七日（火）開催の役員会は、設立実行委員会設置案を決議し、その責任者に鈴木隆一県副会長、副委員長に佐藤昭一県普及拡大委員長、同じく鈴木富士雄酒田市専任幹事を選任し、県内十法人会の総意を固め行動を開始しました。

これに先立ち三月十一日（水）猛吹雪のなか、佐々木幹事長、佐藤普及拡大委員長、松井広報副委員長の三名を伴い、新庄市に初めて入りました。

目的は、地元金融機関、拡大委員会リストからの主な方々に設立のためのアドバイスや情報交換をさせていたためです。

その時のこと、金融機関の理事長様から「新庄最上地域が何故他地区よりこのように遅い時期となったのですか」とのお叱りとも喜びとも取れるご質問に、「瞬答えに窮したものの内心嬉しさを禁じ得ませんでした。

更に市蔵王三宅拡大委員長ご紹介の社長様を訪ねた際の事ですが、趣旨説明が終わるやいなや、即入会したいと意思表示され早速申込書に署名捺印をいただき、設立には積極的に協力したいとの嬉しいお言葉をも頂戴致しました。

また、家庭倫理の会々員小屋茂氏からは是非早く設立して欲しいとの願望を実感こめていただきました。

本当に嬉しい言葉に熱くなつた次第です。間もなく有力な十五社のリストが送られてきて二度びっくりです。

第一回関係者打ち合せ会は三月三十日（月）、沼沢会館エヴァホールに於いて酒田市鈴木富士雄専任幹事、他地元有力者六名のご出席をいただき、佐々木吉嗣幹事長、佐藤昭一普及拡大委員長、佐藤敬一普及拡大副委員長、当方中村恒一の計十一名で行われ、有意義な意見交換会となりました。

また、快晴の四月三日（金）、佐々木幹事長と市場調査に出かけた時のことです。到着が昼時でしたので、家庭倫理の会々員小屋さんのリストにある飲食店で食事を摂ることにしました。その後、ご主人と話し合いができ説明が進む中、倅にも聞かせたいとのことから一緒に聞いて頂いたので、そうしましたらいい話なのです。すぐにでも勉強したいと親子両者から希望が出、即ご入会いただきました。ご息が翌週天童のMSに初参加され、私と再会いたしました。

このように、世の中には、私たちの学びを待っていて下さるお方がいらっしゃるのだと甚しく感動致しました。幸先のよさを手放しに喜ぶわけにはいきませんが、すなおな気持ちでこの現象を受け止め今後の活動力の源泉にして頑張り努力してまいる所存しております。どうぞご協力の程宜しくお願い致します。

仲間づくりは難しくない

仲間づくりは、余計な事を考えず健全な繁栄を願いながらすなおな気持ちで本気でお勧め下さい。きつと分かって頂けると信じております。

自分の体験を含めた説明を理解して頂きご入会となつた時の喜びは、何ともいえぬ嬉しきで心が満たされる幸福感を味わうことができます。

この純粋倫理の実践に基づく倫理経営を仲間とともに多くの方々にお伝えし、普及拡大の活動目標を一日でも早く達成して頂きますよう期待してやみません。ご健闘を祈ります。

実践力を磨き高めよう

ごくあたりまえのことを、ごくあたりまえに行いましょう。何のことはないただやる気を出せばよいだけのことです。習慣になればそれが身につく品格が上るといった報酬がついてくるものです。創始者は、そのまますなお（純情）なところでやってくれたいと私たちに諭してくれています。

普及拡大委員長あいさつ



山形県倫理法人会
普及拡大委員長
佐藤 昭一

新たな仲間づくりを目指して

県の普及拡大委員長の大役を拝命してから早六カ月、年度も後半を迎えました。七月の(仮)新庄最上倫理法人会設立に向け、県役員、実行委員会メンバーとともに新庄最上地区の経営者の皆様に声を大にして働きかけを続けています。百年に一度と言われる大不況に見舞われていますが、私たちは今こそ倫理を学ぶことで、厳しい時代を生き抜くことが出来ます。各モーニング会場に参加しながら、新庄への思いが募る此の頃、ふと中西本部長の講話での心に響く言葉を思い出しました。「大不況下の現在、経営が楽な人はいない。今やれる事から妥協のない厳しい手を打ち続ける事だ。必ず一筋の道が拓ける。」私は新庄最上倫理法人会を、必ずやみなさんとともに設立しようと決心しました。

出合いを大切に新庄、最上地区の皆様と連携を図り、倫理法人会の「倫」を大きくし、地域活性化の一助となるべく、仲間づくりに励みたいと思います。皆様の御協力をお願い致します。



新庄最上倫理法人会
設立実行委員長
鈴木 隆一

新庄最上倫理法人会設立に向けて

私たちの願いを乗せてJ1モンテディオ山形の躍進が続きます。好調の要因は「豊富な運動量と謙虚さ」に尽きるそうです。なるほど、倫理の実践にもびったり当てはまる言葉です。

この度私は新庄最上倫理法人会設立実行委員長という大役を仰せつかりました。私も豊富な運動量と謙虚さを大切にして精一杯活動してまいります。

新庄最上倫理法人会の設立はその地に住む人々のチャンスであると同時に、私たち山形県の倫理全体にとっても大きなチャンスとなります。なぜなら第一に、日本創生の実現にとつて山形の倫理は不可欠であり、その山形の倫理をレベルアップするために新庄最上の試練が貴重な体験となるからです。チャンス第二は、新庄最上の人財や伝統文化、豊かな自然と出会うことで、私たちも成長するチャンスを得ただけです。すばらしい出会いに期待します。そして第三には、新庄最上に住む私たちの大切な友人知人が倫理を学び幸せになつてくれたらどんなにうれしいことでしょう。その喜びを思うとがんばる力が湧いて

きます。

こんなチャンスに特定の人だけ汗を流して終わってしまうのもつたいない。県内各地の多くの仲間が参加し、感動し、喜びを分かち合える、そんな設立運動を実現することが私の務めです。みなさん、どうですか？新庄最上の倫理運動に参加してみませんか？

研修委員会報告



山形市蔵王倫理法人会
研修副委員長
板垣喜代志

去る二月二十六日(木)、今年度二回目の県研修委員会が開催されました。中村会長、佐々木幹事長のご出席を頂き、渡会委員長はじめ各単会の担当の皆様よりも出席いただき、研修委員会としての役割、そして、活動方針について話し合いました。当委員会での今年度の大きな目玉として掲げておりました二月上旬の富士研(経営者倫理セミナー)について反省点、次年度へ向けた多くの意見が出されました。富士山麓ならではの実習、そして社会に貢献する経営道の基本を体得することにより、会社の経営発展に役立つので



研修委員会の様子

米沢市倫理法人会設立10周年記念講演会開催のお知らせ

～「育み はぐくまれ」木村まさ子氏講演会～

米沢市倫理法人会では、設立10周年記念講演会を木村まさ子氏を講師にお迎えして、5月31日に開催致します。演題は「育み はぐくまれ」。「いただきます」には食物の命を頂く意味があります。食べ物にありがとう、ごちそうさまと感謝の気持ちを込めてみましょう。言葉の力、大切さを再確認できる講演会です。

子育てをされているお母さん、木村さんのレストラン経営で痛感した「食育」の大切さ、自身の子育ての経験から感じる言葉と食育の大切さを聴いて、今後の子育ての参考にしてみてはいかがでしょうか。

- 日時/2009年5月31日(日)
開場/13:00 開演/14:00~15:30
- 場所/伝国の杜 大ホール
- 入場料/1,000円
学生・高校生以下は無料。
(整理券が必要)

お問い合わせ

米沢市倫理法人会

米沢市福田町2-3-132-3
TEL/0238-26-1788

はないかと。また、下期に向けての活動については各単会での毎月のMSの講師設定を早めに提出してほしいとの事でした。(事務局に前月二十日まで)その他、研修委員会の役割としての確認を致しました。

集 倫理経営 特 講演会

親を大切にすること

山形県倫理法人会
広報副委員長 松井 裕典



講演中の丸山敏秋理事長、会場は480人で満杯

去る二月十六日(月)、ホテルメトロポリタン山形に多くの倫友が丸山敏秋理事長の講演に参集。現在の世界は大転換期、世界を襲うさまざまな危機を①二十世紀の反省②人類の未来への不安等「百年に一度」はともかく、世界中が同時に津波にあつていような状況下にある。続いて資本主義・自由経済は終末期なのか?と米国のサブプライム問題に端を發した金融

危機、アダム・スミスの国富論にあるような考え方が、既に成立し辛くなつていると語られた。「苦難」には気づきの意味があり「ここに倫理がある」と純粹倫理と倫理経営が今こそ求められている。この大不況時代を乗り切るには①目的意識を強固にする、②自社の売りものに磨きをかける、③親とのつながりを強化する「ほんとうに、父を愛し、母を愛する、純情の子でなければ、世に残るような大業をなし遂げる事はできない。いや世の常のことでも、親を大切にせぬような子は、何一つ満足にはできない」『万人幸福の葉』からの言葉で結ばれ万雷の拍手とともに終了いたしました。



懇親パーティーも100人を超える参加者

「即行即止」の実践

山形市蔵王倫理法人会
広報副委員長 土屋 和浩

二月二十七日、山形グランドホテルにて楽しく学ぶ山形市蔵王倫理経営講演会が開かれ、一八二社二八五名の方々にご参加いただきました。

東京都会長の福平良全氏は、自社の企業存続のための工夫例をもとに、『即行即止』の実践を皆さんも是非やってみましょうという熱いメッセージを、また研究局局長の田中範孝常任理事は、不況を乗り切るための努力の仕方を倫理の視野からお話いただきました。嬉しく笑う懇親会は多数のご参



東京都会長福平良全氏 研究局長田中範孝常任理事

加の中、大盛況で幕を閉じることができました。皆様本当にありがとうございました。



参加者はメモをとりながら講師の話に耳を傾けています

朝礼の効用

上山市倫理法人会
研修委員長 吉田 吉康

上山市倫理法人会設立後、今回は三回目の講演会でありませんが、今年、普道会長が病氣療養中の為不在ですので、山川副会長の元に、役員一同、大変な緊張感を持つて準備、当日三月五日を迎えました。月岡ホテルを会場に一五〇名の皆様に御参加いただきました。最初の事業体験報告は、栃木県倫理法人会相談役、花の宿松や代表取締役白井新氏。倫理に出会うま



倫理と出会い実践することを学びました

で社員教育が出来なかったが、職場の教養を活用し、三年かけて出来る様になった。それから順調に仕事が行くようになったとの体験報告でした。講演は倫理研究所法人局参事、林輝一氏による日本創生の心「ここに倫理がある」を演題に、倫理を学んだら実践しなければ変わらない。自分の心が変われば全てが変わる。夫婦仲良くするところに生成、発展がある。明朗は万善の元など、大阪弁で笑いを混ぜながら話してくれました。懇親会は四〇名の参加者で、県の中村会長始め各単会の会長さんと倫友の絆を深め、晋道会長の早期の復帰を祈願して無事終了しました。



小平市倫理法人会相羽正会長のお話を熱心に聞く参加者



倫理の絆の強さを感じて

酒田市倫理法人会

広報委員長 菅原 真悟

酒田市倫理法人会の二〇〇九年度「倫理経営講演会」を三月十七日(火)ガーデンパレスみずほで開催いたしました。

会員や県役員の皆様約一八〇人が参加され、最初に本会の菅原勝安会長が挨拶。「荒廃が進んでいる日本人の心を、良き時代の道徳心

や節度ある社会を、今こそ取り戻さねばならない。そして我々経営者が先頭に立ち、明るく率先垂範することこそが企業の発展の道であり、日本創生につながる」と挨拶。事業体験は、はじめに小平市倫理法人会の相羽正会長が「環境と共生する住宅づくり」と題して報告。

つづいて、倫理研究所法人局鹿島節子スーパーバイザーが、「日本創生の心―ここに倫理がある」を講演。「当り前のことを当たり前に行えばいい。人の喜びのために丁寧に生きていく事が素晴らしい人生につながる」と提言。皆、和やかな中にも倫理の絆の強さを感じる一日でありました。

倫理経営講演会に続く 新単会設立

天童市倫理法人会

副事務長 沼田 健

去る四月十四日(火)に天童市の倫理は、今年も県内各単会の皆様の多大なご協力ご支援のもとで盛況のうちに終了することができました。ありがとうございました。

今年も司会進行を、MS委員長青柳年子さんが務めました。しっ



天童市倫理講演会の様子

とりとそして力強く粛々と盛り上げてくれました。
第三部の懇親会では、なんと講演出席者の半数以上の方の参加をいただき、恒例のマグロの大皿がアツ！という間に食され、おかげをもちまして賑やかに時を過ごすことができました。

今年「新庄最上倫理法人会」が設立される予定ですが、天童市の会員には尾花沢市に数社の会員が在籍しております。移籍となれば天童市の会員数は、またまた減ってしまいますが、「嫁？」に出す心境でじっと耐え、新単会の早期設立と発展を望む次第です。

倫理を学んで

家庭と会社で倫理を実践中



山形市蔵王倫理法人会
副専任幹事
鈴木 重幸

私が倫理を学び、最初に家庭で実践したことは、①家族の話を聞く。②家族に挨拶をする。③家族に声掛けする、の三点でした。実践して一年半くらい経った時に、家内から「パパ倫理に行つて変わったねー。」と言われて驚きました。自分では全然気づきませんでした。が、いつの間にか家庭の絆が深まっていたのです。純粋倫理の実践は家庭で役に立つ！と気づいたので、会社でも社員との絆を深めるために自分から社員に挨拶や声掛けをし、社員の話を聞くことを実践しています。また活力朝礼も段階的に取組んでいます。倫理の実践を通して、私が変わればいつの間にか社員の意識が変わってくることを実感する日々です。

早起きと倫理

天童市倫理法人会
朝礼委員長 佐藤 和雄

お声掛け頂いたのも何かの縁、そして天童市倫理法人会からお誘いいただいたのも、これまた不思議なご縁と思い、入会させていただきました。

なにもわからない若輩者の私であたたく仲間に入れてくださり、そしていろいろな事を丁寧に教えていただき、仕事に人生に常に学んでおられる人生の先輩方は本当に素晴らしいなあと感じております。

あらためて、早起きはすばらしい事だと思ひ出させてくれました。一日の始まりの大切な時、新鮮な良い空気を吸い、良い空気を吐けるように日々精進したいと思っております。これからもご指導のほどよろしくお願いいたします。



モーニングセミナー

酒田市MS報告



酒田市倫理法人会
MS委員長
井上 秀男

文化の薫り高い酒田も、ようやく春めいてきた今日この頃。激動の世の中にあつて倫理を学ぶことで、一人でも多くの皆さんとともに幸福を感じられたらと思っております。そのためには人に対しての言葉使い、感謝、朝には元気な声で挨拶をする等を励行したいと思いますが、意外と出来ません。家内に対しても言葉の足りなさを反省しています。現在の私は毎週水曜日モーニングセミナーの会場に多くの方から足を運んでもらうことが一番の希望です。去る三月十八日のモーニングセミナーに於いて、鹿島節子様の「言葉の重み」というお話をうかがい、その意味を考え、私自身も相手に対して傷つけている所があるのではないだろうかとして反省し考えさせられました。これから一人でも多くの人の話を聞くチャンスを活かし、人生に少しでもプラスになる様に努めて行こうと決意を新たにしました。

上山市MS報告



上山市倫理法人会
専任幹事
齋藤 仁市

平成二十一年三月十三日(金)、講師に斎藤マシ工業(株)製造課課長 中川健氏をお迎えしてのセミナーで、テーマは「5S活動の舞台裏とその後の活動について」でした。

一昨年に同社代表取締役の阿部光成社長からの講演を賜り、その時のテーマも「我が社の5S活動」ということで、そのアンサーセミナーとなりました。

経営者からの「5S活動」の提言を社員がどう受け止めたか、そしてどう実践したか。また、その結果なにが残ったかといった興味深いものでした。とにかく結論は、会社を挙げての努力が稔り、上下という枠を超えてのコミュニケーション力が大きいこと。その後の社長の弁、「社員がそんな風になっていったか」と感慨深げでした。



モーニングセミナーの様子

単会トピックス

目力(めぢから)

米沢市倫理法人会

広報委員長 山村 靖子

三月十二日(木)、米沢市倫理法人会のモーニングセミナーは四〇〇回を数えた。記念すべき日、社団法人倫理研究所普及本部常任理事中西浩本部長より講話を頂いた。未曾有の経済危機と言われる昨今、本部長のどすの利いた声で叱咤激励を願ったのは私だけではないだろう。会場は久しぶりに七十一名の参加者で埋まっていた。本部長は目の中に入れても痛くない七男二女がおられるそうであるが、目を吊り上げる、目を丸くする、目を細くする、目は口ほどにものを使う等、目を用いた表現は多い。目は心の窓であり、気力は目に表れる。人生は目と目の対決である(吉川英治氏)。この不況下、まず目力を強くしなければならぬと述べられた。



中西浩本部長の気力にあられたお話

神渡良平氏講演会

鶴岡市倫理法人会

女性副委員長 工藤 令子

鶴岡市

倫理法人

会主催の

ESとM

Sを三月

四日、五

日、東京

第一ホテル鶴岡で神渡良平氏をお招きして開催しました。

会員・一般約二百名が参加。ESは『人は何によつて輝くのか』

MSは『作家からみた丸山敏雄先生』という演題でした。

三十八歳の時、脳梗塞で倒れ右半身不随になり、この時、天罰ではなく、大切な気づきを教える天

の配慮に気がついた。また闘病中に安岡正篤先生の本に出会って道

が開け、その上闘病中に、安岡正篤の世界を起草したことで再起できベストセラー作家となった。」

そんな多くの体験から聴く者の魂の琴線にふれる感動・感激の講演会となりました。MSも朝から涙・涙でした。

改めて、丸山敏雄先生の教えにご縁をいただき感謝でいっぱいでした。ありがとうございます。



神渡良平氏の感動的なお話

富士研に参加して

富士研「経営者倫理セミナー」を受講して

鶴岡市倫理法人会

女性委員長

粕谷きよ子



二月六日(八日)、富士高原研修所で「経営者倫理セミナー」が開校されました。前泊で酒田出発、米沢經由御殿場までの貸しきりバス。鶴岡から四名、県全体で二十四名の参加でした。研修センターでは千葉県倫理法人会、秋田県倫理法人会の方と一緒に、大変楽しく

富士研を振り返って

南陽市倫理法人会

幹事

鹿又源司郎



朝は味噌漬けひとつに大盛りごはん、昼は梅干ひとつの大きな弁当。かつての日本は、今の若い人達には到底考えが及ばないような実に貧しい国でした。そして、戦後の繁栄。その豊かさ引き換えに、日本人は、古くから大切にしてきた道義、礼節を失っていきました。連日のように、子が親を殺す、親が子を殺すといった事件がマスコミを騒がします。お金が何よりも大事で、挨拶といえば「儲かりますか」というありさまで「この国はどうしたのか」という空しさだけが心に残るそんな日々の

く交流させて頂きました。三日間の研修では教室に入室する時の「失礼します」の挨拶がチーム全員合わなく、何度も、何度も大きな声で練習し、やっと合格した時は涙が出る程嬉しく思いました。四時三〇分起床、十時消灯の三日間、数多くのことを学びました。「感謝の気持ち」「気づきの心」「人に合わせる」など。

これからも自分を変えていく為に倫理を学び、人と人との出逢いを大切に行きたいと思えます。一緒に参加の皆さん、大変お世話になりました。これからも宜しくお願い致します。感謝!

中、富士研で講習を受けることになりました。今年六十二歳になる私は、幾度となく経営者のための講習や勉強会を受けてきました。しかし、この度の研修ほど私が最も大事と思っている、「大和心」、べつの言い方をすれば日本人の文化そのものに触れることができたことはありませんでした。自分の生き方に目覚める人、感謝の心を思い起こす人、親のありがたさに涙する人、価値ある人生を生きようとする人。そのような沢山の人の魂に触れるかのような日々を過ごすことができました。子供や孫に、日本の心、即ち、日本人が最も大切にしてきた心の文化を伝えて行きたい。私自身は、研修を通して、そんな思いを新たにしました。本当にありがとうございます。

朝礼委員会報告

朝礼ビデオコンテストやっています



山形県倫理法人会
朝礼委員長
秋山 周三

全県から集まって朝礼コンテストをやる、というのは全国各地でチラホラやっています。それもいいのですが、負担が大きすぎる、ということ、ビデオを提出してもらって、審査だけ朝礼委員が集まる。この試み、全国初かもしれない。もっと手間を省くんだったら、インターネットのYouTubeに各単会から映像を送り込めばもっと楽し、皆（全国いや世界中）が見られる。

エントリーが十一社、三月末締切済み。審査は五月十二日(火)、山形市。発表は、各単会事務局に連絡。表彰は六月二日に決起大会と共に鶴岡市にて行う予定です。入賞三点はDVD一枚にまとめて各単会に配布します。

ほとんどの方は、他社の朝礼を見る機会はないはず。でも見たいでしょ？DVDでご覧いただけます。入賞作品を見ると、自社との差の大きさに愕然とするはず。でも心配ご無用。現状レ

ベルに応じた改善に向けたお手伝いをいたします。

全国女性委員長会報告



山形県倫理法人会
女性委員長
鈴木 貞子

全国女性委員長会が去る三月七日(土)・八日(日)と東京都昭島市のフォレストイン昭和館で三十五名で開催されました。中西浩本部長の「めざせ一〇万社」と柏のスーパーバイザーより、「女性は強い、我慢強い!!」の講演があり、全国の委員長が団結結集し、今後益々女性の力を真摯にとりくみ仲間づくりに力を入れる事を決意!!最後に、日本創生、目指せ一〇万、やるぞ!やるぞ!やるぞ!を唱和し、大成功に終会しました。

MS委員会開催報告



山形県倫理法人会
MS委員長
山川 庸久

MS委員会を去る三月十日(火)事務局で開催しました。中村会長より、役員朝礼が各単会に定着された。総会員社数の三〇%以上の参加を目指してもらいたい。

セミナーに來られない会員との交流をいかにするか、というお話しをいただきました。

- 各単会より
- 倫理カレンダーをチームごとに手配する。
- 若い会員を役員に登用してその結果役員朝礼が活性化して、良い方向にいつている。
- 会員間の交流を意識的に図っている。
- 役員が二名、参加声かけを行うようにしているがなされてい
- 六カ月でいいので、集中して参加してもらう。
- 出席カードの結果により食事券プレゼントを計画提案している。
- 魅力ある講演者の出席を要請する。
- 従業員の参加を促進する。

魅力あるモーニングセミナーとは、
・キビキビした型、妥協を許さない。
・余計なもの加えるな。
・富士研受講者体験報告を実施する事。それにより時間の配分をしっかりとすること。

編・集・後・記

広報委員会開催報告



山形市蔵王倫理法人会
広報副委員長 池田 知之

「最上川」の発行に携わるようになり、山形県倫理法人会の広報の大切さを感じております。

県全体の活動内容を報告するばかりでなく、会員企業の参加者数の向上、普及拡大活動への貢献、大きくは日本創生を目指すものです。その為、広報委員会では常に出席者の皆様の真剣で活発な紙面作りが展開されています。編集の過程で何をお伝えすべきか、という意識を持つことで倫理に対する捉え方も随分変わるのではな



毎回、高い出席率を誇る広報委員会の様子



URL
<http://www.yamagata-rinri.net/>